

No.615

<http://www.town.kokonoe.oita.jp/>

広報

三之

2007

8

SCRAP

快拳！
風船バレー優勝＆
準優勝の報告



「最初で最後かもしれない成績を残せました」と、町長に優勝報告に訪れたのは、文化センターで月2回（冬場を除く）の練習を積んでいる風船バレーチーム、その名も『このえ』のみなさん。

風船バレーは、コートの中に身障者と健常者がそれぞれ3名入って行います。また、6名全員がボールに触らないと相手コートに返せないことから、技術はもちろんです。選手間の連携が非常に大きなポイントとなります。

す。10年以上前に結成された『このえ』は、練習や練習試合を行いながら大会に参加しています。6月に参加した県の大会では、過去優勝の経験はあるものの2チーム出場して優勝、準優勝の成績が認められたのは今回が初めてとのこと。

身内対決、となった決勝戦の様子を代表の若杉廣子さん（川西）は「練習のよくな気持ちで望めるところだ、いつもと違った雰囲気です。緊張しました」と話します。チーム最年長となる85歳の吉光アキ子さん（菅原本村）も「家族のような雰囲気がとても楽しいです。いつも練習が待ち遠しいです」と生き生きとした表情で話してくれました。

今回の好成績の影響か、最近では他市町村からの練習試合の誘いも多しとか。バリアフリーの環境が整った文化センターには相手チームも喜んで来てくれるそうです。来年度の大会での2連覇へ向けていまから練習にも熱が入ります。



8月に神奈川県川崎市で行われる「2007全日本ジュニア綱引選手権大会」に出場する『チームチャレンジャーE』飯田の選手9名と監督の廣田達美さんが7月27日、町長、教育長に出場あいさつに訪れました。

飯田小学校の生徒で構成する同チームは週3回の練習を積み、6月に行われた県大会で見事優勝し、全国大会への出場権を得ることができました。本来280kgクラスの同チームですが、7月の西日本大会では重いクラスに出場し、西日本の強豪相手に見事3位入賞の成績を残しました。立て続けの好成績に自然と周囲の期待も高まる中、キャプテンを務める児島風伽さん（5年生）は「全国大会に向けて一生懸命練習してきました。優勝するの応援してください」と力強く頼もしい決意表明。町長からも「県大会での優勝は心を一つにして戦ったたまもの。これからは体調を整えて全国大会へ望んでください」と激励の言葉を送りました。

チームのまとまりが勝敗を左右する綱引き。全国の舞台でも心を一つにして若い力は日本一にチャレンジします。

SCRAP

心を一つに、
チャレンジ！

7月28日・29日の2日間野矢小学校で、野矢小学校区青年「野矢ん夢追人」（日野裕充会長）が野矢小学校の生徒を対象にした「夢追キャンプ」を行いました。

3年前から始まり今回で3回目となるこのキャンプ。今年には小学生15人とスタッフには地元青年から16名、その他に保護者や中学生・高校生も駆けつけるなど、50名以上集まって、とても大きなキャンプとなりました。今年はいくつかの経験を活かして学年毎の三つの縦割り班を作り、夕ご飯のカレー作りではそれぞれに役割分担をしましたが、そうすることで一人ひとりが



SCRAP

夏の夜の思い出



責任を持って活動できました。子どもたちからは「来年もまたやりたい！」という声が聞かれ、保護者からは「地域のみなさんとふれあう機会がなかなかないので楽しみにしている」とも。ご飯の後はキャンプファイヤーを囲み、寝床はみんなで体育館での就寝となりました。

今回のキャンプも3回目ともなると、子どもたちにとっても夏休みの楽しみな行事の一つとなつていようです。地域に根付いた今回のような活動が広がっていけば、元気な子どもたちの笑い声の溢れる魅力的な地域づくりができます。

各分野から寄せられたニュースを集めました。

SCRAP

地域に貢献して
「笑顔の循環」を



ちょっと休憩



7月1日、九酔溪でゴミ袋を持った若者の集団を発見！見た目はまさに、「最近の若者」といった装いで

その若者たちは「SMOCH（スマイクル）」という、玖珠郡内を中心に活動する音楽団体。今回は16歳から29歳までの若者15人が集まりました。なぜ音楽団体がゴミ拾いを？と聞いたところ

「音楽活動だけではなく、なにか地域のためにできないか考えたとき、ゴミ拾いを思いつきました」と代表の時松孝洋さん。「自分たちも地域に貢献できるんだぞー」というところを見て欲しい」とも話します。また、今回の場所と時期についても、夏の行楽シーズンを迎

え観光客が一番見られるところということで、九酔溪に決まったそうです。九酔溪入り口から大吊橋までの約4キロで集めたゴミは可燃物、不燃物合わせて20袋分。狙い通りの企画となりました。

「SMOCH」の名前の由来は、「SMILE＝笑顔」と「CYCLE＝循環（期）」からできた造語で、笑顔の循環、という意味だそうです。音楽以外の活動を通して、メンバーから新たな笑顔が生まれることも狙いの一つ。

「音楽も自然（環境）も壁はないと思う。だれでも参加できるの、たくさんの方に参加してもらい自然の大切さを感じて欲しい」と力強く話してくれました。

SCRAP

おなかいっぱい！
笑顔いっぱい！



7月20日、飯田子ども園の年長組の園児たちが『釜の口ブルーベリー園』（田野）でブルーベリーの摘み取りを行いました。

初の試みとなった今回の摘み取りは、園を経営する時松哲夫さん（下畑）が「いつかは地元の子どもたちを招待したい」という思いから実現しました。800本のブルーベリーが植えられた園内で、園児たちは実を見つけては口いっぱいにおぼつてとても幸せそう。また、おなかがいっぱいになった後は、約30アールの広い園内を走りまわって大はしゃぎ！そんな園児たちの笑顔を見て「子どもたちのうれしそうな表情を見ると、また来年も・・・という気持ちになりますね」と時松さん。来年は実の多く着く、もう少し早い時期に招待したいと話します。ただ、楽しんでもらうだけでなく、「今のうちに味に親しんで欲しい。今後は、消費者 になってくれるのを期待します」と、もう一つの狙いを話してくれました。

SCRAP

命とご縁があるように



7月25日に飯田公民館前で、中村地区老人クラブ『白鳥会』（会長時松忠成さん、会員78名）による交通安全街頭呼びかけキャンペーンが行われました。

今回の活動は、会長の時松さんの発案により年間計画の交通安全学習の一環として行われました。キャンペーンにあわせて会長の時松さんの姉、武田マキエさん（中村上）が交通安全祈願のポブリを手づくりで200個提供してくれました。ポブリの中には甲斐良一さん（年の神）から提供していただいた、飯田高原産のラベンダーの種が入っています。また、小さな色紙には坊がつる讃歌の一部が手書きで書かれています。5円玉も付けられており、命

にご縁があるように、との思いが込められています。交通安全の法被を身にまとい、参加した40名近い会員は、地元の駐在署員に交通安全整理に協力してもらいながら、あっという間に200個のポブリを配り終えました。「運転に気をつけてください」と声を掛けると「ありがとうございます」や「いい匂い」という言葉も返ってきていました。

白鳥会はこの他にも飯田子ども園の園児との七夕会や県外の小学生に田舎遊びを体験させるなど様々な活動を行っており、町内でも一番活発な老人クラブでは？との声も。そんな活動が会員の笑顔や元気に繋がっています。

SCRAP

地域を彩る、
地域が華やぐ
下旦祇園



この時期、地域に彩りを添える下旦祇園が7月16日に行われました。

お馴染みの大人用、子ども用の2基の山鉾。地元青壮年が作成した今年のテーマは、大人用が「風林火山」、子ども用が「西遊記」。子どもたちもこの時期になると、1ヶ月前から大人に混じって笛や太鼓の練習をします。法被を着て、笛を吹く子どもたちの姿はなんともたくましい。当日は2基の山鉾が周辺地域を練り歩き、小

さな子どもやお母さんも一緒に歩いて周るなど地域を挙げてのお祭りとなりました。

また、今年は2年ぶりに玖珠祇園大祭にも参加しました。4基の山鉾の中でもひと際目を引く下旦祇園は存在感抜群！玖珠町民からは「下旦祇園は迫力が全然違うので楽しみにしていました」という声も、地域の伝統をおおいにアピールできたようです。

8月1日、九重・飯田高原観光協会など約30名が牧ノ戸峠周辺の展望台でミヤマキリシマの苗240鉢を植樹しました。

今回の植樹は、同観光協会のほかに九重の自然を守る会や西部森林管理署、玖珠農業高校の生徒らで行われました。自然を守る会理事長の渡邊格雄さんは「この周辺は昭和36年の自然を守る会発足当時から植樹を行ってきたんですが、昭和39年のやまなみハイウェイ（当時）開通後は、盗掘が絶えず数が激減しました」と話します。また、玖珠農業高校では昨年からミヤマキリシマの栽培を行ってお

り、渡邊さんも「将来は、地元のミヤマキリシマを植樹したい」と話してくれました。

山に自生しているものよりもキレイに咲くのでは？と期待されている今回の苗5年生のものもあり早くも来年には綺麗な花を咲かせそうです。偶然立ち寄った観光客も「たまたま植樹するところを見られたので、また来年花を見に来るのが楽しみ」と今から心待ちにしている様子でした。来年の初夏にはみんなの植えた240のミヤマキリシマが無事開花できることを願って、厳しい冬も力強く乗り越えて欲しいものです。



SCRAP

来年の開花を楽しみに

SCRAP

サンパチナナ
387を元気づけよう！
第二回 新茶祭り



8月1日、南山田製茶工場が自律をめざす町づくり、地域ふれあいの夕べと題して「第二回新茶まつり」が行われました。

いまでは衰退してしまつた茶業はかつてこの地域で進められてきた立派な産業。発起人の竹尾友彦さん（桐木）は19年間製茶工場に勤めた経験もあり、この工場を何かに活かしたいと考えた結果このイベントを開催するようになりました。また、竹尾さんは「こういうイベントを行うことで地域のみなさんと仲良くふれあいながら、（国道）387号線を元気づけたい」とも話してくれました。国道

387号線は、現在改良工事が行われておりその時期に合わせてイベントでもあります。会場はバイキングや生ビール、お茶をベースにした焼酎の緑茶割りや緑茶カクテルが用意されるなど、まさに「ビアガーデン」そのもの。しかも全て無料というから驚きです！ステージではカラオケや日本舞踊、演劇といった催しで心温まる宴となりました。また、この日は小国で商店を経営する竹尾さんの友人も駆けつけるなど、サンパチナナの発展に向けて、地域の結束もさらに強まりました。

共助

SCRAP

ついに実現！
佐世保市小学校受入れ



「長年の思いがようやく実現しました」と九重グリーンツーリズム研究会の会長安達通康さんは話します。

7月11日から始まった今回の体験は、佐世保市立柚木小学校・県立ろう学校佐世保分校の児童35名が、町内4軒の受入れ農家に2泊3日で実施しました。高田美枝さん（前辻）の経営する『あいきよの里』では、竹を使ったお箸づくりや、やせうま作りを体験。お箸づくりでは見るのも怖くなるような慣れない手つきでナイフを操り、時には指導を受けながら作成。完成後はこのお箸で夕食をいただきます。

また、開校式で「今回のような体験は初めてでありとても不安で、心の中は梅雨空のようにどんよりしている」と話していた先生も、生徒たちと共に体験し、各受入れ農家を周りながら生徒のたくましい姿を見るととても安心していました。

同研究会では、4年前から姉妹都市の佐世保市へ出向き農泊体験の受入れに向けて招致活動を行っています。小学校的受入れとしては今回が初となりました。今後積極的に佐世保市の受入れを行っていき姉妹都市のつながりをさらに強めていきたいとしています。

『トキのすめる田んぼづくり』

有機・無農薬の田んぼづくりを体験することで、トキのすめる里づくりの理解者を増やし、トキの餌場となる田んぼの生態系を保護する。

九重ふるさと
自然学校



「つめたくいー」「つやがっん！」という声が飛び交うなか、飯田小学校の5年生と3年生の児童による田んぼの草取りが7月18日に行われました。

今回の草取りは、5月に児童が田植えをした田んぼで行いました。朝からの作業ということもあって、田んぼの水はとても冷たい様子。田植えでは機械を使わず昔ながらの手植えをしましたが、今回もこれまた懐かしい手押し式草取り機を使っ

作業でした。作業が始まると、子どもたちは初めて扱う見たことのない機械に苦戦し、時折稲を倒してしまう場面も。しかし、子どもはコツを覚えるのも早く、自分たちの植えた苗ということもあって、目につく草は全て取ってしまいました。

43名の思いが詰まった苗はすくすく順調に育ち、子どもたちも今から秋の収穫が待ち遠しいようです。



災害対策 part3



台風とは

台風は積乱雲がたくさん集まったもの。台風の目の周りには非常に発達した積乱雲が壁状に取り巻いており、大雨をもたらします。台風は周辺部に行くに従い、「内側降雨帯」「外側降雨帯」を構成しています。中心から200~600km付近にあるのが「外側降雨帯」。この領域では断続的に激しい雨が降ったり雷雨が降ったりしますので、台風から遠いといっても厳重な注意が必要です。また、台風に刺激され秋雨前線などが活発化し、大雨となることもあります。

台風が来る前に

台風は地震のように突然に襲ってくるものではなく、刻々と情報が出されるので、早めに準備をしましょう。窓や雨戸はしっかりと閉めて、必要ならば外から板を打ち付けて補強。ガラス窓が割れて飛ばないようにテープを貼るのも効果的です。風で飛ばされそうなものは固定したり、取り込んだりしておきます。また、排水溝や側溝は水はけをよくするために掃除しておきましょう。浸水などの恐れがあるときは家財道具や生活用品を高いところへ移動。断水の心配もあるので、生活水の確保も必要です。避難場所への経路の確認も忘れずに。



強い風は2段階で

風が弱まったからと安心はできません。その1~2時間後に再び吹き返しの強い風が吹くことがあります。



台風が近づいてきたら

注意報や警報が出始めますので、気象情報をこまめにチェック。増水した川などは境界が見えにくくなっていますので、近づかないようにしましょう。山崩れ・けが崩れが起こりやすそうな場所に近づくのも厳禁です。やむを得ず外に出るときは強風で看板などが飛んでくる恐れがあるので、ヘルメットをかぶりましょう。

避難するときは

服は長袖、長ズボンで。ヘルメットや防災ずきんをかぶり、靴は運動靴などの脱げにくいものを（長靴は水が入ると歩きにくくなります）。非常持ち出し品はリュックに入れて背負い、両手を使えるようにしておきましょう。

浸水した道を歩くときは、安全を確保しながら、歩ける水深はひざ上くらいまでです。腰まであるようだったら、無理は禁物。高所で救援を待ちましょう。また、水面下の危険に遭わないため、長い棒を杖代わりに安全確認しながら歩きましょう。はぐれないようにお互いロープで結び一列になって歩くこともポイント。

2119番

『救急の日』と『普通救命講習』について

「救急の日」は、救急業務に関する国民の正しい理解と認識を深め、救急医療関係者の意識高揚を図ることを目的とし、「救急医療週間」とともに昭和57年に定められました。以来、毎年9月9日を「救急の日」、この日を含む一週間を「救急医療週間」としています。

また、「救急の日」の一環として左記日程で「普通救命講習」を実施します。

「普通救命講習」とは、止血法、人工呼吸、心臓マッサージなどの心肺蘇生法をマスターする講習です。いざという時、家族や友人の命を救うことができるのは《あなた》です。この機会に講習会に参加してください。

AED（自動体外式除細動器）の講習も行います。

日時 9月9日（日）

午後0時30分から受付

午後1時から午後4時まで講習

場所 玖珠町メルサンホール

（2階会議室）

募集人員 30名

内容 心肺蘇生法、止血法等

受講料 無料

（動きやすい服装でお願いします。）

申し込み・問い合わせ先

9月7日までに電話にて申し込みください。

玖珠消防署（救急救助係）72-2141



学校再編問題 ～中学校統合を考える～

昨年9月の学校再編検討委員会の答申を受けて、教育委員会がとりまとめた素案が6月4日に町長に説明されました。現在は、関係職員による学校再編ワーキングチームが設置され、財政計画等との検証を行っています。

また、町内でもとりまとめた素案を受けて様々な動きが始まっています。

子どもにとってなにが望ましいのか



九重町PTA連合会

7月19日には、飯田地区学校統合反対協議会が反対総決起集会を行いました。時松春武会長から「子どもの将来のためにも飯田地区一丸となって反対運動をしよう」とあいさつがあり、廣田達美副会長も「学校統合を必ず中止させるぞ！子どものために頑張るぞ！」と決意表明を行いました。また、同協議会では25日に、小学校に併設された飯田共同調理場、飯田小学校、飯田中学校の廃止・統合に向けての計画の中止を訴える陳情書と署名を町長、町議会議員に提出。「少しでも早く、飯田地区住民の意思を伝えなければいけない」という思いから、4日間という短い時間にも関わらず、飯田地区の有権者数の8割近い1,478名分の署名を集めました。

同協議会では、今後も反対運動を行っていきながら子どもたちの将来を守っていきたいとしています。

6月28日、東飯田小学校で平成19年度九重町PTA連合会第一回理事会が行われました。

今回の議論の中心となったのは、学校再編問題について。九重町PTA連合会としては、「広く町民の理解を得て」「子どもにとって何が望ましいのか」の二つをキーワードに取り組みを進め、町としての素案づくりの段階で、九重町PTA会員そして町民ができるだけ学習し、参画できるように、正確な情報を発信したいと考えています。「ただ賛成、反対と声を上げるのではなく、少しでも多くの町民に九重町の将来を左右しかねないこの問題を考えて欲しい」と会長の佐藤明郎さんは話します。

同連合会では11月に「学校再編問題」をテーマとした振興大会の開催も予定しており、町民一人ひとりの問題として認識していくための啓発活動を推進します。

1,478の思いを手に



飯田地区学校統合反対協議会

町は今後の計画（案）として、8月下旬に素案の決定、9月下旬よりタウンミーティングなどを行い住民の合意形成を図るとしています。

子どもたちの将来、地域の将来のためにも、いま町全体の問題として考える必要があるかもしれません。

「子どもの人権110番」相談強化週間

秘密は厳守します。
お気軽にご利用ください。

日時 平成19年9月17日(月)～9月23日(日)
9月17日～21日 午前8時30分～午後7時
9月22日～23日 午前10時～午後5時
相談電話番号 0120-007-110
相談内容 学校におけるいじめ、体罰、児童虐待、児童買春など
問合せ先 大分地方務局人権擁護課
☎ 097-532-3161
ホームページアドレス
http://www.jinken.go.jp/oita/oita_index.html

大分地方務局では、平日8時30分から17時15分まで「子どもの人権110番」専用電話にて、常時相談に応じておりますので、お気軽にご相談ください。

子どもを守る南山田連絡会議

近年、学校（園）における事件・事故が連続して発生し、町内でも不審者（車両）による幼児・児童生徒への声かけ等の事件が発生しています。

現在、町では『スクールガードリーダー』を設置して町内のパトロールを行っています。南山田地区でも昨年、安全・安心ネットワーク「子どもを守る南山田連絡会議」を発足しました。今年も、7月4日に南山田連絡会議（会長佐藤祥祐）を開催し、機関・団体が連携・協力して、子どもの見守り活動を展開していくことを決定しました。

子どもの見守り！お願いします。

- ① 家の前や近所で
- ② 登下校時間に合わせた犬の運動で
- ③ 登下校時間に合わせたジョギング・散歩で
- ④ 買い物行き帰りに
- ⑤ 通勤途中に などなど

このような活動が犯罪から地域や子どもたちを守る大きな力となります。

九重町広告事業の実施について

町では、行政資産の有効活用による新たな財源の確保、並びに地域経済の活性化を図る一環として、公益法人や事業所などから有料広告を募集します。

今回実施する広告媒体としては、九重“夢”大吊橋のホームページのトップページへのバナー広告となります。

バナー広告とは？

バナー広告とは、広告の画像（バナー）を貼り付け、広告主のページにリンクするものです。インターネットでは一般的な広告方法となっています。

《バナーの例》九重“夢”大吊橋のバナー



《九重“夢”大吊橋ホームページ》 ※ページの一部



掲載期間 平成19年10月1日(月)～平成20年3月31日(月)
※一月単位での申し込みとなります。

申込み期限 平成19年9月10日(月)

申込み先 九重町役場企画調整課 ☎ 0973-76-3807

募集に関する詳細は、九重町ホームページ (<http://www.town.kokonoe.oita.jp/>) をご覧ください。

九重町温泉郷の統一名称募集要項

九重町観光協会では、九重“夢”大吊橋に訪れる多くの観光客に九重町の温泉を全国に広くPRし、宿泊していただくために、宝泉寺温泉郷・筋湯温泉郷・長者原温泉郷・湯坪温泉郷・龍門温泉郷・その他の温泉郷を統一した新しい名称を募集致します。



【内 容】 九重町温泉郷の統一名称

【応募内容】 官製はがき、メールで募集（郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を明記）

応募数は何点でもかまいません

【応募資格】 選考委員会を設立し審査、決定

【賞 賞】 3万円分ペア宿泊券（採用作品）1点

※ペア宿泊券は九重町内の宿泊施設で登録した施設から選べる

【応募先】 〒879-4895 大分県玖珠郡九重町大字後野上8-1

九重町役場 商工観光課内 九重町観光協会

TEL：0973-76-3150 Mail：info@kokonoe-k.com

【締め切り】 平成19年9月10日（当日消印有効）

【発表】 入賞者に通知及び九重町観光協会ホームページ上掲載

【主催】 九重町観光協会

【諸権利】 応募作品に関する一切の権利は九重町観光協会に帰属



九重町職員募集要項

九重町職員採用試験を次のように行います。

第1次試験

日 時 平成19年10月14日(日)
 場 所 大分東明高等学校(大分市千代町2-4-4)
 ☎ 097-535-0201
 受付時間 9時00分～9時30分
 試験時間 10時00分～12時00分
 試験の内容 大学卒業または高等学校卒業程度の教養試験
 5枝択一式筆記試験 40問 120分

採用職種及び受験資格等

職 種	一般行政職(高校卒業程度)	一般行政職(大学卒業程度)	土木技術職
採用予定人員	若 干 名		
学力・年齢等	学歴は問いませんが、高等学校卒業程度の学力を有する人で、昭和58年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた人。ただし、大学卒業(卒業見込)の人は、受験不可となります。	学歴は問いませんが、大学卒業程度の学力を有する次のいずれかに該当する人。 ①昭和56年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた人。 ②昭和61年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)を卒業又は平成20年3月までに卒業見込の人。	昭和56年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた人で、高等学校又は大学等において土木科等の専門課程を終了した人又は平成20年3月までに終了見込みの人。
身体的条件	特になし		
国 籍	日本国籍を有しない人も受験できます。ただし、日本国籍を有しない人は、採用時に職務に従事可能な在留資格がない場合は採用されません。また、日本国籍を有しない人の任用にあたっては、「公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わる職に就けない」という公務員の基本原則に沿った任用が行われます。(詳しくは4の欄日本国籍を有しない人の任用についてを参照してください。)		
そ の 他	①地方公務員法第16条(欠格条項)に該当しない人。 ②平成20年4月1日の採用に応じられる人。		

受験手続き

1 願書受付期間

平成19年8月7日(火)～平成19年9月6日(木)月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時まで(時間厳守)

2 願書の請求及び提出場所

九重町役場 総務課窓口(郵便請求も可)

- ・郵便で請求の際は受験職種を表記し、返信用封筒(A4サイズ)に140円切手を貼付。
- ・提出は持参に限ることとし、郵送不可。なお、代理持参可。

3 提出書類

- ①職員採用試験申込書(願書) 1部
- ②写真 2枚(縦40mm×横30mm)上半身脱帽、正面向で申込前6ヵ月以内に撮影したもの
※職員採用試験申込書の受験票及び履歴書にあらかじめ貼り付けておくこと
- ③履歴書(町の指定する様式) 1部

4 日本国籍を有しない人の任用について

- ①携わることのできる職務について
次のような「公権力の行使」に該当する職務には従事することはできませんが、それ以外の職務には従事できます。

(公権力の行使に該当する主な職務の例)

- 税の賦課決定、徴収、滞納処分
- 法令(条例及び規則を含む。以下同じ)に基づく許認可
- 法令に基づく行政上の即時強制、立ち入り検査、取り締まり
- 公物管理権に基づく権力作用の行為
- 法令に基づく補助金、交付金、貸付金等の決定事務
- その他、行政目的を達成するために法令によって認めら

れた権能に基づいて一方的な判断で町民の権利義務その他法的地位を具体的に決定する行為

②昇任について

原則として課長級に任用される職及び管理職等(人事担当GL、財政担当GL、園長)には任用されません。

5 そ の 他

- ①職員採用試験申込書に付随する受験票については、第1次試験当日総務課職員が持参しますので返送しません。よって、**受験票に切手を貼る必要はありません。**
- ②第1次試験の合格発表及び第2次試験等については後日、本人宛に通知します。
- ③第1次試験合格者については、次の書類を提出していただきます。

- ・平成19年7月1日以降発行された卒業証明書(在学中の人は卒業見込証明書)なお、卒業見込証明書が取れない場合は、理由を記した書類及び在学証明書。 1通
- ・平成19年7月1日以降発行された学業成績証明書 1通

- ④受験資格がないことが判明した場合は、合格を取り消します。

問い合わせ先

採用試験等についての問い合わせは
 電話 0973-76-3800(内線217)
 住所 〒879-4895 九重町役場
 総務課 行政グループ 職員採用試験担当

VOL.3 チャレンジ! おおいた国体

来年は国民体育大会がおこなわれます!! 今年はリハーサル大会が開催されます!
今月号は「ホッケーの用具と基本的なルールについて」です。



◆ホッケーで使う用具

●スティック



ホッケーでは、スティックを使ってボールを扱います。スティックには平らな面と丸い面があり、平らな面でしかボールを扱うことができません。そのためドリブルなどをするときには、スティックをくるっと回しながら、平らな面だけを使うようにしなければならぬため、テクニックを要します。近年は、従来までの平らな面に加えてスティックの側面を使ったプレーが出現して、急速に普及しており、ホッケーのスタイルを変化させています。スティックはメーカーにより年々改良が重ねられ、最近ではハイテク素材（グラスファイバーなど）を使ったスティックが増えています。それによって反発力などが増し、よりボールスピードが上がります。スピーディーなゲームが展開されるようになってきています。

●ボール



ボールの規程は「その素材を問わず硬い球であること」とあります。硬式野球の球を想像してみてください。ほぼ同じ大きさ、重さです。硬さはゴルフボールと同じくらいのものが使われています。最近では表面を硬化プラスチックで覆って、ゴルフボールのようにディンプル加工したものが主流です。ボールスピードは160km以上にもなり、世界のトッププレーヤーともなれば、200km以上ものスピードに達することもあります。

●ゴールキーパー



ゴールキーパーに限り使用が許可されているものには、ボディプロテクター、レガード（すねあて12インチ以下のもの）、キッカー（足の甲あて）、グローブ、ヘルメットなどがあります。ゴール前のサークル内（先月号のフィールド図を参照）では全身を使えることになっています。最後の守備者として体を張ってゴールを守ります。

●シュートとジャッジ

ホッケーでは、サークル（先月号のフィールド図を参照）と呼ばれるゴール前のほぼ半円のエリアからシュートされたボールのゴールしか認められず、サッカーのようなロングシュートはありません。またオフサイドもないので、ディフェンダーの網をいかにくぐり抜け、シュートするか、ゴール前の緊迫したせめぎ合いが、大きな見どころです。ジャッジ（審判）もサッカーが1人であるのに対し、ホッケーは2人の審判が試合の進行にあたります。これはホッケーの試合展開が早いために攻守が一瞬にして入れ替わる目の離せないゲームであるということを実に物語っています。スティックは片面しか使えず、丸い面を使うと反則になります。また、打ったボールが膝より上に浮いた場合も（アップ）という反則です。ボールが足に当たるのも（キック）という反則になります。まさにホッケーは『スティックを持ってするサッカー』といえるでしょう。

※来月は「ホッケー独特のルールと観戦の焦点」を取り上げます。お楽しみに!

お問い合わせは 九重町教育委員会 国体推進室
TEL: 76-3815 FAX: 76-3826

各地区ナイター施設利用手順

ナイター施設を利用するには次の手順が必要です。

- 1 学校にグラウンドの予約
- 2 ナイター管理人にナイター施設の予約
- 3 学校に『文教施設使用許可願』の『③学校控』を提出
- 4 ナイター管理人に『ナイター使用券』、『文教施設使用許可願』の『①教育委員会控』を提出
- 5 貸出

※ナイター施設を利用する場合は学校のグラウンドの予約も必要です。どちらかしか予約をしておらず、当日2団体が重なるという事象が発生しています。手順をしっかり守り、利用してください。

九重町教育委員会 生涯学習課



グラウンドゴルフ大会開催

8月31日(金) 午前9時より、多目的グラウンドにて『九重町グラウンドゴルフ協会秋季大会』が実施されます。参加料は500円で、当日の申込みが可能です。

問い合わせ 岩尾 環さん ☎77-7212

総合型地域スポーツクラブ ココノエフットサルスクール 始まる

すでに始まっているバドミントン教室に続いて、7月より二つ目の教室となる『ココノエフットサルスクール』がスタートしました。



フットサルって？

ひとことでは例えば1チーム5人で行うミニサッカー。サッカーと比べコートが小さいため攻守の切り替わりが早いのが特徴です。ボールに触れる回数もサッカーより多く、女性や子どもなど年齢・性別を問わず楽しむことができるスポーツとして大変人気があります。

また、今年から全国リーグ『Fリーグ』が開幕し、大分県の『バサジイ大分』も参戦するなど、サッカー・バスケットボール・バレーボールに次いで県内でも注目されています。

雨のため体育館での実施となった、一回目の7月21日の教室には、20名を超える小学生が集まりました。みんなで楽しくボールを蹴り合うことを目的とし、ボールを使ったレクリエーションや最後はみんなでゲームをするなど、体育館は子どもたちの熱気と笑いでいっぱいとなり、見守る保護者もつい手に力が・・・

指導者かというと予想以上に集まった参加者の数に少々困惑気味でしたが、フットサルの楽しさを伝えようと子どもたち以上に熱が入っていたようです。



8月4日の教室

今後の開催予定

8月25日・9月8日・9月22日、全て土曜日です。

時間は、15:00～17:00

※1回のみでの参加も可能です。

場所は多目的グラウンド

(雨天時は文化センター体育館)

参加料 1回100円(保険料込)

参加資格 町内小学生(男女学年問いません)

必要な物 運動のできる服装、シューズ(雨天時は室内シューズ)、帽子(晴天時は飲み物、タオルを忘れずに！)

なお、当日受付を行いますので、事前の申込は必要ありません。

日程等変更になる恐れもありますので、問い合わせください。

問い合わせ 生涯学習課 ☎ 76-3823

スポーツクラブ名称募集について

このえスポーツクラブ設立準備委員会(仮称)では、バドミントン教室やフットサル教室を開催しながら平成20年4月のクラブ設立に向け取り組んでいます。

子どもから高齢者までスポーツや文化活動を通じて「いつでも、どこでも、誰とでも」みんなが生涯をとおして楽しむことができるクラブにしたいと考えています。

これからの生涯スポーツや文化活動に広く住民の方々に親んでもらうため、広報を通じて名称を募集することになりました。将来は文化活動も含めて活動する計画であり、九重町の特徴を活かした名称を募集いたします。

「〇〇〇スポーツクラブ」あるいは「〇〇〇クラブ」

「クラブ〇〇〇〇」など、またクラブを付けずに「〇〇〇〇〇」とした愛称でも結構です。多くの応募をお願いいたします。

応募方法は、はがきまたは白紙に「応募する名称、住所・氏名・年齢」を記載し、生涯学習課へ提出してください。応募期限は平成19年10月31日までとします。なお、採用者につきましては簡単な記念品を贈呈したいと考えています。

応募または連絡先

〒879-4895 九重町大字後野上8番地の1

九重町教育委員会 生涯学習課 ☎ 76-3823

「つながりと感動」を 合言葉に



7月18日に文化センターで「人権を考える講演の夕べ」が開催されました。32回目となる今回は、地元南山田こども園の4・5歳児の園児34名の手話ソングが始まりました。満員の会場は、園児たちの元気な歌声と無邪気な笑顔で和やかな空気に包まれました。その後、玖珠町在住の秋山真由美さんによる絵本の読み聞かせ。わずか500円で生まれた井上美由紀さんの9歳の頃のできごとを絵本にした「のれたよ、のれたよ、自転車のれたよ」をととても優しい語り口で読んでいただきました。最後は、今回のメインとなる講演「あーよかったな あなたがいて」。講師の仲島正教さんは26年間の学校教育、



人権教育の現場での経験を活かし、真の人権教育の大切さを全国各地で訴えながら、「40人の生徒を育てる」ではなく、「1人の教師を育てる」ことで、40人の生徒が元気になる。ならば、40人の教師を育てよう」という考えのもと、若手教師の育成にも力を注いでいます。兵庫県出身の仲島さんは関西弁独特のテンポで、ときには笑いを誘いながら参加者の心をひきつけていきました。「人権教育は生まれたときから始まっている」「あーよかったなあなたがいて、と思える人間づくりをすることが人権を学ぶことにつながる」などと話してくれ、様々な体験の中から生まれる言葉にはとても力があり、参加者たちも首を縦に振り聞き入っていました。これまで様々な企画がされてきた「人権を考える講演の夕べ」。今回も「人権」の本質を学ぶ、とても有意義な講演となりました。



8月のハート降る♥このえ

袖すり合っも・・・♥

先日まで、体調を崩し小さな医院に通院していた。そこには、余り重病ではない(?)患者さんも来ていて、先生や他の患者さん相手に、愚痴や自慢話が飛び交うちよつとした社交場になっている。

その日も、あるお年寄りが治療が終わった後も話をしていた。繰り返される同じ話にも周りは初めて聞くような顔で、そうかそうかと聞いてあげている。ひとしきり話をした頃、一人の男性が「おいさん、帰るばい。送って行こう。」と治療室に入ってきた。その男性は、お年寄りよりも早く治療を終えて待合室に出たのだが、そのお年寄りの話にきりがつくまで待っていたらしい。

「へえ? わたしの家を知っちゃうへ?」と不思議そうに問うお年寄りに、穏やかな顔で「知っちゃうばい。」と答える。聞けば、そのお年寄りの既に亡くなった妹さんと、その男性の家族が知人で、ずいぶん昔に送って行ったことがあるだけの関係。しかも、自宅とは全く方向も違うらしい。

路線バスもほとんど通らない田舎の・・・ましてや平日の昼間、送り迎えしてくれる家族は仕事でいないであろうお年寄りを、頼まれたわけでもないのに送っていくという男性は、たぶん自然と他の人にもそうしているのだろう。

そして、今の世の中、これが小さな子どもであったら、「知らない人の車には乗らない」という教えが、その優しさを無にしてしまつたのだろうとも感じた。

その寂しさと温かさの入り混じった複雑な思いをして、いた私をよそに、お年寄りはその男性に連れられて帰って行った。

伝えたい「ちょっといい話」「心あたたまる話」をぜひお寄せください。町内各所に投稿用のボックスを設置していますので、そこに投票するか、「ハート降るこのえ」メンバーへご連絡ください。

連絡先 佐藤明郎 (☎76-2526)

郵便の場合は次のところへ。
〒879-1489

九重町役場企画調整課 広報グループ

平成20年4月から

老人保健制度が後期高齢者医療制度へと変わります。

「後期高齢者医療制度」とは、高齢社会の中で将来にわたる持続的かつ安定的な医療保険制度の運営を確保するために創設される、高齢者の独立した医療制度です。

対象者

- ・75歳以上の人
 - ・一定の障がいがある65歳以上の人
- ※対象者は老人保健制度と同じです。

運営主体

平成20年4月からはじまる後期高齢者医療制度の運営は、大分県の18市町村すべてが加入する『大分県後期高齢者医療広域連合』が行っていきます。

主に変わる点

	老人保健制度 (現行)	後期高齢者医療制度 (平成20年4月から)
保 険	国民健康保険や被用者保険(会社等の保険)にそれぞれで加入	今加入している保険から後期高齢者医療制度の加入
保険料の負担	加入している保険者に保険料を納付	後期高齢者医療広域連合が条例で定めた保険料率により算定した保険料を納付
資格取得日	75歳誕生月の翌月 (1日生まれの人はその月)	75歳誕生日当日から (現行の老人保健制度の対象者は平成20年4月1日)

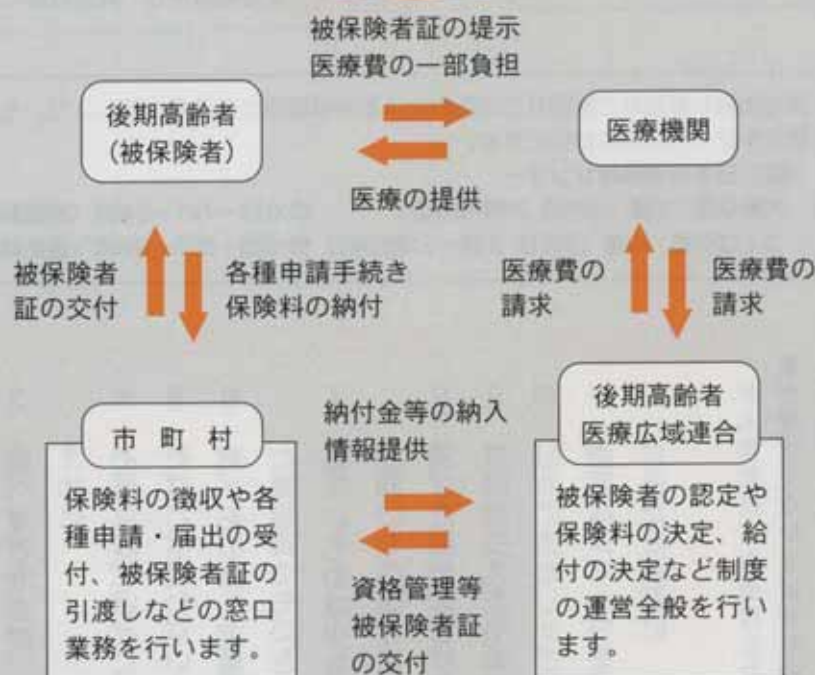
変わらない点

- ・病院等にかかる際の窓口での負担
(一般の人は1割負担
現役並み所得者は3割負担)
- ・入院時食事療養費、高額療養費などの給付



保険料率・給付内容・被保険者証の発送方法(時期)・納付書の発送(納期)などについては、決まり次第お知らせします。

制度のしくみ



お問い合わせ ・大分県後期高齢者医療広域連合 TEL: 097-534-1771・097-534-1773
Mail: oita-kouiki@ever.ocn.ne.jp ホームページ: <http://www4.ocn.ne.jp/~oita-kou/>
・役場 ふれあい生活課国保年金グループ TEL: 76-3802

知っておこう！応急手当と事故防止

保健

9月9日は 救急の日

私たちの生活の中には危険がいっぱいです。「自分だけは大丈夫」「うちの子は大丈夫」と思っている日突然病気や事故に遭遇しないとも限りません。日頃から、事故にあわないよう気をつけることと、事故を防ぐ環境づくりが大切です。特に夏にかけて多い溺水や熱中症に気をつけましょう！

夏に多い事故

溺水

夏に多い水の事故。おぼれたときの対応もしっかり覚えておきましょう。



対応 大声で泣いたり、意識がしっかりしていればまず心配なし。呼吸が普通なら体を温めて様子を見て念のため病院で診てもらいましょう。呼吸をしていなかったり脈が止まっているときは人工呼吸や心臓マッサージをし、すぐに救急車を呼びましょう。

予防策 お子さんから目を離さないようにしましょう。また乳幼児の溺水の多くは家の中で起きています。浴槽や洗濯機、トイレなどお子さんが事故にあわないように水を抜く、近づけないようにするなど注意しましょう。

熱中症

炎天下や高温多湿の環境で作業や運動を長時間していると日射病、熱けいれん、熱射病を引き起こします。意識がなかったりけいれんを起こす時は病院で診てもらいましょう。

症状 体温上昇 発汗停止
精神錯乱 昏睡

対応① 汗が止まり体温40℃ぐらいの場合、涼しい所に寝かせ、ぬらしたバスタオルなどで体を包み体温を下げ、意識があれば少しずつ水やスポーツドリンクを与え救急車を待ちましょう。

対応② 体温が38℃ぐらいの場合、風通しのよい場所に寝かせ、衣類をゆるめ風を送り、水に浸したタオルで体を冷やし、体温が下がり意識があれば冷たい水を飲ませましょう。念のため病院で診てもらいましょう。

予防策 水分補給をし、具合が悪くなったらすぐに涼しいところで休みましょう。

また洗剤や薬品など薬物などの誤飲による中毒事故にも注意しましょう。もしもの時は下記へお問い合わせください。

(財) 日本中毒情報センター

大阪中毒110番 (365日 24時間対応)

☎ 072-727-2499 (通話料のみ)

つくば中毒110番 (365日 9時~21時対応)

☎ 029-852-9999 (通話料のみ)



担当課：ふれあい生活課

連絡先：保健センター ☎ 76-3838

9月

ガン征圧月間

毎年9月は、「がん征圧月間」です。次のがんを防ぐための12か条を参考に日頃の生活を見直してみましよう。

がんを防ぐための12か条

- 1 バランスのとれた栄養をとる
- 2 毎日、変化のある食生活を
- 3 食べすぎをさげ、脂肪をひかえめに
- 4 お酒はほどほどに
- 5 たばこは吸わないように
- 6 食べものから適量のビタミンと繊維質のものを多くとる
- 7 塩辛いものは少なめに、あまり熱いものはさましてから
- 8 焦げた部分はさける
- 9 かびの生えたものに注意
- 10 日光にあたりすぎない
- 11 適度なスポーツをする
- 12 からだを清潔に

がん検診は、お受けになりましたか？
まだ受けてない方はぜひ追加健診を利用してください。

乳幼児医療費助成制度を拡充します



国 の制度では、20年4月からの医療制度改革の中で、乳幼児の自己負担割合（2割）を、今までの3歳未満であったものを、6歳まで拡大することに決定しています。

県 においては、昨年度改正（18.10.1）を行い、一部負担金の導入と助成制度（年齢の拡大）を行っています。

九 重町においても、県に準じて入院、通院ともに1日（1回）500円（上限：入院14日、通院4回ただし、3歳未満児は通院2回）一部自己負担を導入しました。

10月1日 より、子育て家庭への経済的支援を図るため、乳幼児医療費助成制度の拡充を図ります。新しい乳幼児医療費受給資格者証は、9月末までに対象者の自宅へ送付します。

(対象者)
出生の日から6歳に達する日以後の最初の3月31までの間にあるもの（0歳から就学前まで）

- ・町内に住所を要する者
- ・医療保険各法の被保険者又は被扶養者

(内容)
・入院、通院とも自己負担なしとなります。
(食事療養費自己負担はその限りでない)

- ・お問い合わせは ふれあい生活課 ☎ 76-3802
- ・9月号広報では「児童医療費助成制度」についてお知らせします。



愛犬しつけ教室



- ☆正しいしつけ・正しい飼い方を学んで愛犬と楽しく暮らしましょう！
- ☆飼い主としてのマナーとルールを守りましょう！

日時：平成19年9月9日(日)
10時～11時30分

場所：玖珠町メルサンホール1階
健康増進室

内容：10:00～10:45 講義
10:50～11:30 モデル犬による実技
講師：園田動物病院（園田敬徳・園田千代香）

- ※注意
①愛犬は連れてこないでください。（会場に入れません）
②どなたでも参加できます。（受講料無料）

主催：大分県獣医師会玖珠支部
後援：九重町・玖珠町

変更前
日程：10月14日(日)
10月15日(月)
時間：8:30～10:30
場所：保健福祉センター



変更後
日程：11月5日(月)
11月6日(火)
時間：8:30～10:30
場所：保健福祉センター

「人権・健康・環境カレンダー」に掲載しています追加健診の日程がふるさと祭りの都合で下記のように変更になりましたので、お知らせします。

追加健診日程の変更のお知らせ

こうみんかん



九重町中央公民館
☎ 76-3888

私たちの身近にこそ、当たり前にある公民館。この公民館が生まれたのが終戦の翌年、1946年です。公民館はふたつの大きな目的を持って作られました。一つは国や地方の施策を住民一人ひとりに伝えること。戦争を反省し、民主主義と平和主義を根付かせる役割もありました。目的のふたつ目は、住民一人ひとりが教養と文化を身につけ生活を豊かにすることで、地域づくりを進めていこうというものです。地域を作るために学ぶ——これが公民館の本当に大事な役割なのです。しかし、このことが最近忘れがちになっています。という指摘があります。よく公民館ってカルチャーセンターみたいなものと思われがちですが、両者にはいくつかの違

九重町では「自律に向けたまちづくり」を進めています。その大きな柱の一つが「地域づくり」です。過疎高齢化など、地域が急速に寂れています。最近、限界集落という言葉をよく聞くようになりました。集落の自治や生活道路の管理、冠婚葬祭など共同体としての機能が急速に衰え、やがて消滅に向かうと思われる集落で、具体的には65歳以上の割合が人口比50%以上の集落を言います。九重町でも大きな問題となりつつあり、それに対応する施策が考えられ

ています。昨年からは4地区ごとに「地域づくり協議会」を設ける動きが始まりました。そのより所とされるのが各地区公民館です。終戦直後、「地域課題を見つけ、それに対応する学習機会などを提供し、地域づくりをするため」に設置された公民館。その役割が再び見直されているようです。ごく当たり前のように身近にある公民館。これからも、とても大事な場所であることに変わりはありません。



いがあります。特に重要なのが、カルチャーセンターが自分自身の知識や教養を身につけるものであるのに対して、公民館は学んだことを自分自身のものにするだけでなく、地域に広げる役割が期待されていることです。公民館で何かを始めるとき、

その成果を地域づくりに広げていくことを頭に入れておかなければなりません。だから、地域で今何が課題になっているのかを注意深く見るのが大事になってきます。その上で学習などの行動を起こす。それが公民館活動です。

長野馬貞顕彰俳句大会

九重町の生んだ江戸時代中期の俳人、長野馬貞翁の業績を顕彰する「長野馬貞顕彰俳句大会」を今年も開催します。

日 時：平成19年9月27日（木）
午前11時開会（受付は午前9時より）

場 所：東飯田公民館

会 費：1,500円（昼食代も含みます）

- *当日は午前11時を締め切りに「当日句」を募集、その後句会を行います。
- *郵送等による「募集句」の募集もしています（投句料2句1組で1,000円が必要、8月27日締め切り）。

選 者：倉田結文先生（『路』主宰）
足立雅泉先生（大分現代俳句協会会長）

問い合わせ 九重文化センター
☎ 76-3888

文化センター 健康運動教室

講師
健康運動指導士 山本幸雄さん
フィットネスインストラクター 山本清美さん

いつでも、だれでも、いつからでも気軽に参加できます。

教室名	曜日	時間	場所	開催日			
				9月			
バウンドテニス	水	9:00~10:00	体育館	5	12	19	26
シェイプアップ		10:30~11:30	武道場				
健康体操	木	9:00~10:00	武道場	6	13	20	27
健康体操		10:30~11:30	飯田公民館				
ウォーキング	金	9:00~10:00	文化センター前	7	14	21	28
硬式テニス		10:30~11:30	テニス場				

- *何らかの疾患等をお持ちの方は、医師に相談の上、運動の許可をもらってください。
- *参加は無料です。当日受付で、事前の申し込みは不要です。
- *雨天の場合は、テニス・ウォーキングは体育館で行います。
- *体育館・武道場は室内シューズ、テニスは硬式ラケットが必要ですので、各自でご用意ください。
- バウンドテニスはスポンジボールを使ってテニスをします。硬式テニスより簡単・気軽です。
- 健康体操はストレッチが中心。運動の初心者はこちらから。
- *教室は都合により中止になる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

問い合わせ：九重文化センター（☎ 76-3888）

図書館だより

ほんの森 8月号

図書館開館時間
平日 10:00~18:00
土・日 9:00~17:00
月・祝 休み



★ 赤ちゃんとお絵本 ★

九重町のブックスタート支援が始まってもうすぐ1年半。図書館からも一ヶ月に一回の4ヶ月児健診時にお邪魔して、4ヶ月児への読み聞かせを行ったり、新生児訪問の際に配布された絵本のその後の活用状況などについてお母さん達と話す機会をいただいています。

赤ちゃんに読ませてもらう絵本は、たいてい「いないいないばあ」（松谷みよ子作）。

「いないいないばあ！」の声とともにページをめくると、くまやねこの顔があらわれます。すると、多くの赤ちゃんが、にこっと、本当に可愛い笑顔を見せてくれます。わずか20ページほどの小さな本とはいえ、最初から最後までずっと目を離さずに見てくれる赤ちゃんのなんと多いこと！絵本の持

つ底力を感じさせられる瞬間です。そしてさらに、こんなに小さな赤ちゃんが、もう絵本を楽しむ力を持っているということに驚かされます。

私たち司書は、こうして一ヶ月に一回の健診時、たとえ短い時間でも嬉しい気持ちを味わわせてもらっています。しかし、赤ちゃんにとってはお母さん・お父さんの声でお話が語られることが一番心地よいはず。赤ちゃんとのコミュニケーションの方法にはいろいろあると思いますが、絵本の読み聞かせもその一つ。お母さん・お父さんのひざの中という特等席で、自分一人のために読んでもらう絵本。まさに、親子で過ごす至福の時間といえましょう。町が支援している“ブックスタート”。是非、有効に利用してくださいね。

また、図書館では、月に一回（毎月第3土曜日 10時半～11時）ボランティアグループによる絵本の読み聞かせ会をひらいています。このごろは、ブックスタート効果があらわれたのか、赤ちゃんを連れてお母さんたちが遊びに来てくれるようになりました。とても嬉しいことです。「まだ小さいから無理」とか、「聞いてもまだわからないし」とか、「騒ぐとこまるな」などと心配しないでください。こんな本があるんだ、とか、あんな読み方もできるんだ、とか参考になるかもしれません。図書館の中でお友達ができるかもしれませんよ。

図書館はいつでも“絵本を通しての子育て”を応援しています！



新刊・新着図書案内

～紙幅の都合で紹介はごく一部だけ。他の本は図書館でお待ちしてます～



《児童書・コミック》

昔の子どものくらし事典
おたけパソコンレストラン
座敷わらしレストラン
ごめん
ちいさいモモちゃん1 復刻版
10ばんだ
調べてみようふるさとの産業・文化 1～6
はだしのゲン 1～7

本間昇 監修
松谷みよ子
松谷みよ子
ひこ田中
松谷みよ子
岩合日出子
農山漁村文化協会
中沢啓治
その他

ホメオパシー入門
老けない人は歯がちがう
リネンにハーブの花刺繍
子とり和牛上手な飼育方
バドミントンパーフェクトマスター
巨船ベラス・レトラス
ピアノシモ・ピアノシモ
家計簿の中の昭和
鹿男あをによし
再婚生活
夜明けの街で
秘花
四文字の殺意
玻璃の天
悪人
琥珀の望遠鏡 上下
神祕の短剣 上下
父のトランク

永松昌泰
宮田隆
戸塚貞子
上田孝道
筒井康隆
辻仁成
澤地久枝
万城目学
山本文緒
東野圭吾
瀬戸内寂聴
夏樹静子
北村薫
吉田修一
フィリップ・ブルマン
フィリップ・ブルマン
オルハン・パムク
その他

《一般書》

誕生日大全
「気づき」の幸せ
関西花の寺二十五ヶ所
教室の悪魔
親米と反米
悲鳴をあげる学校
田舎暮らしができる人できない人
がんの教科書 ビジュアル版

サッフィ・クロフォード
木村藤子
藤井金治
山脇由貴子
吉見俊哉
小野田正利
玉村豊男
中川恵一



お知らせ！ 先月号でもお知らせしましたが、8月いっぱい、図書館は1時間早く開館しています。平日9時～18時が開館時間。土日は9時～17時です。図書館内に「夏休み宿題おたすけコーナー」も開設中。図書館で夏休みの宿題ラストスパートがんばれー！

「おおいた教育の日」 エッセー募集！

学校、家庭、地域社会など様々な場で「思い出に残る経験」、「心に刻んだ言葉」等、教育に関する想いを綴ったエッセーを募集します。（1作品1600字以内）

テーマ 「私が教えられたこと」

募集部門

「一般の部」 ※小学生、中学生、高校生を除く
「小・中・高生の部」 ※小学生、中学生、高校生のみ

表彰・副賞 大分県教育の日推進会議会長賞（各部門1点、賞金2万円）優秀賞（各部門2点、賞金5千円）ただし、

「小・中・高生の部」は図書カードとします。
応募資格 県内在住の方、又は大分県出身の方であればどなたでも応募できます。

募集期間 平成19年8月31日（金）まで

応募先 大分県教育の日推進会議事務局
（大分県教育庁総務課 大分市内町3-10-1）
☎ 097-506-5417

※応募票については役場教育振興課にあります。詳しくは大分県教育庁総務課にお問い合わせください。
「おおいた教育の日」ホームページ
<http://edu.oita-ed.jp/kyouikunohi/kyouikunohi.htm>

平成20年度 大分県畜産研修センターの研修生募集

- 募集対象** 将来、畜産経営を志す、新規学卒者若しくは社会人経験者等
- 取得可能な資格** 家畜人工授精師、農業用大型トラクター免許等
- 研修場所** 竹田市久住町
大分県畜産研修センター（畜産試験場）
- 研修期間** 平成20年4月～平成21年3月までの1年間
- 募集定員** 5名（性別不問）
- 願書受付期間** 平成19年9月1日～11月30日
- 選考日時** 平成19年12月上旬に面接により選考します。
- 研修経費等** 全寮制、宿泊費不要。食費等一部自己負担あり
- 問い合わせ** 大分県畜産研修センター
企画指導担当 ☎ 0974-76-1214

自動車税夜間納税相談窓口を開設します

自動車税の納期限（5月31日）は既に過ぎていますが、何らかの事情でまだ納税されていない方を対象に、次のとおり、夜間納税相談窓口を開設しますので、お気軽にお越しください。

また、仕事の都合で昼間に金融機関等で納付できなかった方は、この機会に納税してください。

夜間相談窓口開設日

8月23日、30日

9月6日、13日、20日、27日

全て木曜日で午後8時までです。

ところ 県日田総合庁舎1階 日田県税事務所
（日田市城町1丁目1-10）

※納税証明書の発行はできませんので、ご了承ください。
なお、都合で来所できない方には、電話での相談も受け付けています。

問い合わせ 県日田県税事務所総務課
☎ 0973-22-4175

行政書士会無料相談会

- 日時** 平成19年8月22日（水）午後1～4時
- 場所** 大分県行政書士会（大分市城崎町）
- 相談内容** 遺言・遺産相続・不動産関連
交通事故自賠責保険金請求・内容証明
その他生活における悩み事
- 問い合わせ** 大分県行政書士会事務局
☎ 097-537-7089

高圧ガス製造保安責任者試験 高圧ガス販売主任者試験

- 日時** 11月11日（日）9:30～（受付9月7日（金）まで）
受験資格は特になし。試験地・受験手数料等の詳細は
高圧ガス保安協会九州支部（☎ 092-411-8308）まで。

温泉施設をお持ちの方にお願ひ！！

温泉を安心して利用するための 安全対策を講じていますか？

平成19年6月19日に東京都渋谷の温泉施設で可燃性ガス（メタンガス）が原因と思われる爆発事故がありました。きちんとした安全対策をしていると事故防止につながります。

○換気に注意しましょう

貯湯槽（タンク）や浴室を十分換気することで事故が防げます。

特に、メタンガスは空気より軽いので、換気口をタンクや浴室の上部に確保してください。

○火気の取り扱いに注意しましょう

温泉のくみ上げ場所、タンク、ポンプ付近では火気の使用をしないでください。

《火気厳禁》の表示をする等の徹底が必要です。

問い合わせ 県企画振興部景観自然室

☎ 097-506-2122 FAX 097-506-1730

巡回労働相談実施

日時 9月28日（金）13:30～16:30

場所 大分文化会館 2階第2会議室
（大分市荷揚町4番1号）

相談方法 来場及び電話による相談

※予約不要、相談料無料、秘密厳守

☎ 097-532-3040 《労働相談専用ダイヤル》

対象者 中小企業等の労働者及び使用者

相談内容 賃金、労働時間、労災
その他労働問題全般に関すること

問い合わせ 大分県労政・相談情報センター

☎ 097-506-3352

九州電力からのお知らせ

～非常災害に備えて～

夏から秋にかけては台風などの、大規模な災害が起きやすいシーズンです。災害対策には十分ご注意ください。

●停電への備え

強風で飛ばされ、電線を切る恐れがあるものは、しっかり固定をしておきましょう。

災害や停電に備えて、ラジオや応急セット、懐中電灯など防災グッズを準備しておきましょう。

●災害が起きたら

切れた電線には触らずに、九州電力に連絡してください。水にぬれたコード、電気機器は使わないでください。

台風等の停電時は、電話が大変込み合います。携帯電話や、当社ホームページでも停電情報をお知らせしますので、ご利用ください。

ホームページ <http://www.kyuden.co.jp/>

携帯電話サイト <http://kyuden.jp/>

2次元コード



森林環境税を活用した 森林づくり事業提案募集

県では、県民みんなで森林づくりを進めるため、県民自ら取り組む来年度（20年度）の事業提案を募集しています。

事業提案の項目（アイデアのみでも可）及び助成額

募集項目の内容	助成額等
(1) 森林づくり事業 NPO等が県民を対象に行う森林づくりや森林環境教育等とします。	原則として50万円以内
(2) 子どもの森の整備 子どもたちが遊び、学ぶための身近な森の整備とします。	3/4以内（補助金の上限額100万円）
(3) 新たな育林技術等研究開発事業 新たな育林技術や木材等新用途のための研究開発事業とします。	1/2から3/4以内（補助金の上限額1,000万円） 研究期間は3年以内

提出期日 平成19年9月28日（金）まで

応募者 県内に居住又は事務所をおくもの

提案書の様式 事業計画書に事業の内容、目的、必要経費等を記入
（大分県庁ホームページに掲載）

提案書の提出及び問い合わせ

県森との共生推進室

〒870-8501 大分市大手町3-1-1

☎ 097-536-3872 FAX 097-506-1766

県西部振興局農山村振興部森林・林業第一班

☎ 0973-22-2585 FAX 0973-23-2219

ご存知ですか e-Tax

「国税電子申告・納税システム（e-Tax）」を利用することにより、国税に関する各種手続が自宅や事務所にいながらにしてインターネット等で行うことができます。

e-Taxに関する詳細については、ホームページをご覧ください。<http://www.e-tax.nta.go.jp>

日田税務署 ☎ 0973-23-2136

ハローワークからのお知らせ 障害者就職面接会の開催

障害者の就職の促進を図るため、障害者と事業主を対象とした面接会を開催します。

参加を希望する障害者や事業主の方は、最寄りのハローワークまでお問い合わせください。

日時 平成19年9月21日（金）午後2時～

場所 大分東洋ホテル2階「二豊の間」

今月の 年金相談

日時 9月26日（水）10:00～15:00

場所 九重町役場1階・101会議室

大分県職員採用選考の実施

採用職種 無線技術士、研究員（化学・材料化学）、研究員（材料工学）職業訓練指導員（機械系（機械又はメカトロニクス））の4種類

●無線技術士

受付期間 7月18日（水）～9月13日（木）

第一次試験日 9月23日（日）

●研究員、職業訓練指導員

受付期間 7月18日（水）～10月4日（木）

第一次試験日 10月14日（日）

問い合わせ 県総務部人事課人事班

☎ 097-506-2305

保育サポーター養成講座（受講者募集）

日時 9月11日（火）・12日（水）・14日（金）の3日間 10時～16時

場所 大分NPOプラザ（大分第2ソフィアビル4階）
大分市東春日町17-20 大分ソフトパーク内

内容 子どもの心と身体の発達・遊びと遊ばせ方・安全と病気

対象者 子育て経験のある人、又は保育士資格のある人

定員 50人

参加費 4,000円

修了後は当財団に登録し、保育に関わる有償ボランティア的な活動を行うこととなります。

申込み・お問合せ (財)21世紀職業財団 大分事務所
(代表) 097-538-7755

町営住宅及び県営住宅入居者募集

募集住宅① 町営松岡台住宅 1戸
(3LDK 九重町大字右田3150)

募集住宅② 県営松岡台住宅 2戸
(2LDK 九重町大字右田3159-1)

申込期限 平成19年9月14日（金）

問い合わせ及び申し込み先

建設課管理水道グループ ☎ 76-3811

看護力再開発講習会開催

日時 平成19年10月10日（水）～10月19日（金）の間の7日間 9:30～16:30

会場 大分県看護研修センター（大分市寿町2-6）

申込期間 9月7日（金）まで

問い合わせ 大分県ナースセンター 看護力再開発係

☎ 097-534-8118 FAX 097-537-2155

今月の納税

納期限 8月31日

【国民健康保険税】（本算定）

【固定資産税】（第2期）

あなたも「日本一の大好きなだけ」を作ってみませんか。

推奨作り研修生募集

県内で椎茸生産の開始を希望する方と意欲あふれる初級者を募集します。

- ① 栽培体験研修（日曜4回）30名
- ② 技術習得研修（週1回3ヶ月）若干
- ③ 就業定着研修（週1回6ヶ月）若干

開校は9月30日（予定）於きのこ研究所（豊後大野市）。内容は講義と実技。日程詳細は受付後ご連絡します。

申込み 県の振興局または、役場農林課まで。

募集期間 8月1日～8月末日

希望者多数の場合は選考します。

問い合わせ ☎ 097-506-3836

募集実施者 県農林水産部林産振興室椎茸振興班

☎ 097-506-3836（佐藤）

振興局窓口 県西部振興局

☎ 0973-23-2217（担当小関、石原）

きのこアドバイザー研修受講者の募集について

募集期間 平成19年8月20日（月）まで

研修期間 平成19年9月24日（月）～9月29日（土）

場 所 筑波研修センター（茨城県つくば市）

費 用 25,000円（受講料20,000円、登録料5,000円）

その他にセンター宿泊の場合は一人一泊3,500円。センターでの食事は朝食400円、昼食600円、夕食800円程度。（近くにコンビニ、食堂等があります。宿泊はホテルなど個々でご対応頂いても結構です）

応募先 〒101-0047 東京都千代田区内神田1-3-5 広栄ビル

☎ 03-3293-1197 Fax 03-3293-1195

※その他、詳細については同封「募集案内」をご覧ください。

※インターネットで「きのこアドバイザー」を検索し「募集案内」を開いて頂ければ同じ「募集案内」が掲載されています。

※またファックス等でご連絡いただければ、希望者に直接「募集案内」を送付させていただきます。

このえ 時間旅行

ふるさと再発見 154

地名を歩く 右田あれこれ(8)

九重町教育委員 甲斐素純

主人大友家断絶後湯布院を退去し、再仕官を求めて他所で流浪の生活を余儀なくされている。肥後細川藩の分限帳類を見ると、珍珠や湯布院の武士達の子孫らしき名が点々と出てくる（中島氏・魚返氏・橋爪氏・右田氏・野上氏・平井氏など）。何らかの伝・方法で、再仕官がかなったのであろう。

鎌倉中期野上氏から分家し、飯田郷右田村を領有した右田氏とその流れについて、これまで何回か紹介してきたが、「アミー」の反対側・広域消防出張所の裏手にある、右田地区の中心的氏神「右田天満神社」には、右田殿と野上殿の御霊も祀つてある。昨年は、右田氏の末裔である大阪府寝屋川市の右田博幸氏によって、同神社の拝殿が新築寄進された。

右田天満神社は古く青野山頂に祀られていたが、朝夕の参拝に不便だということで、永承年間（一〇四六～五三）地元の家族野上兼継が、現在地に移したと伝えられている。参道沿いの向かって右側に、稲荷社と並んで「観音堂」が

あり、十一面観音立像（像高三十三、三センチメートル）が安置されている。その背後には銘があり、延徳三年（一四九一）七月二十五日に小宮司大夫広実を願主として、右田天満神社の本地仏として造立されたものと考えられる。明治以前は神仏習合で、神社の境内に仏教施設や諸尊仏が共に祀られていたが、明治元年（一八六八）三月に神仏判然令が出され、神社に一切の仏教関係品・施設を残すことが禁じられた。それまで神殿の中に共に仏像を祀っていたが、それができなくなり、現在では別の御堂に祀られている。



新築された右田天満神社の拝殿

歳時記

季題

9月号

「新涼(新秋)」

「稻(の)入(り)た(言)葉(言)」

「赤(と)んぼ(秋津)」

(8月24日締切)

10月号

秋に関する自由季題

(9月25日締切)

今月の季題

「日傘(あまのりせ)」

「滝(たき)」



バラソルで齡をそっとかくしおり
 若い娘に咲くファッションの日傘かな
 バス停や日傘くるりと廻す女
 日傘さしシャットアウトの紫外線
 雨傘と間違えられし黒日傘
 雨傘や寄り添う男滝女滝かな
 吊橋を渡りし滝の美しさ
 水よせ合い滝はおのれを鳴りやまず
 吊り橋の眺め美し滝の糸
 吊橋やシャッタ切る客震動滝
 七十路や待つ子の一家盆帰省
 待ち遠しお盆に帰る初の孫
 高速道飛ばしてきたる盆の客
 亡き母と会える楽しみ盆の風
 六人の孫の頬張る盆団子

佐藤 修正
 赤峰 幸子
 伊東 匡子
 藤澤 節子
 佐藤 節代
 佐藤 元八
 小野ミツノ
 井上 マキ
 穴井久美子
 湯浅加代子
 原田 孟一
 森高マサヨ
 清竹 勇藏
 熊谷 福美
 選者 吟

添削がありますのでご了承ください。 広報

「バラソルで齡をそっとかくしおり」ユーモアでチクリ。「吊橋や寄り添う男滝女滝かな」男女の滝の寄り添いが旨い。「七十路や待つ子の一家盆帰省」親の気持ちを書いて尽くして妙。長梅雨が明けて猛暑、暦はすでに晩夏、8月には立秋、俳句は季節を先取りして新鮮味。

選者 麻生 良昭

このコーナーは町民どなたでも応募できます。ハガキに作品名と住所、氏名、電話番号をお書きのうえ企画調整課広報グループまでご応募を。なお、応募作品は返却しません。

幸せになるうね



No.139

ことばの陽射し

信頼できる人

頼れる人

何でも相談できる人

そういう人を持ち、自分もそういう人になる

そんな人が幸福である

このことばは、私の目標です。

8月は、大分県「差別をなくす運動月間」です。自分のまわりの人権を少し考えてみましょう。自分には差別なんて関係ない。自分のまわりには差別はない・・・

そんな声を聞きますが、そうでしょうか？ 日常の生活の中で、さまざまな矛盾や差別があります。その差別を見抜き差別のない社会をみんなでつくりましょう。

隣保館人権啓発指導員 安藤千恵美



今月の行政相談

時間は9:00~12:00

8月21日(火) 九重町隣保館
(心配ごと相談所と同時開催)

8月28日(火) 野上公民館
(心配ごと相談所と同時開催)

9月4日(火) 東飯田公民館

吊橋コラム

vol.1

今回から始まりました、吊橋コラム。大吊橋の近況などを交えながらフリーテーマで書いていきたいと思います。

さて、8月7日、大吊橋では一ヶ月遅れの七夕様です。お客様に書いてもらった短冊や飾りをつけた笹をスタッフが吊橋の両端に立てました。本当は7月7日に予定していたのですが、あいにくの雨と霧で断念。対照的に、この日の天気は晴天。抜けるような青空と澄みきった空気、木々の緑が本当に美しく見えます。

夏休み真っ只中、大吊橋には親子連れのお客様が増えています。

また、意外に思われるかもしれませんが、九重町内や近隣の市町村からの来客も増えてきているようです。その理由は帰省された親族の方や、遠方からの来客等々、を案

内して来られるから。それまでは「いつでも行けるから」と言って、渡ったことの無かった地元の方たちも、この機会に渡っていただけているようで、大吊橋のスタッフとしてはうれしい限りです。

吊橋の上でお客様の案内をしている地元の方が、少し誇らしげに見えるのは私の気のせいでしょうか。

まだ渡ったことのない方も、地元の新しい魅力を見つけに来ていただけたらなあ、と思っております。(後)



九重“夢”大吊橋

6～9月の受付時間

8時30分～17時30分まで

7月末までの入場者数 1,692,272人

7月の入場者数 134,876人

ももじ

- ニューススクラップブック 2~4
- 自然学校 5
- 災害対策 6
- 学校再編問題/南山田連絡会議 7
- 九重町広告事業/温泉郷統一名称募集 8
- 九重町職員募集要項 9
- あおいた国体/ナイター施設利用手順 10
- フットサルスクール/スポーツクラブ名称募集 11

- 人権を考える講演の夕べ 12
- 後期高齢者医療制度 13
- 保健/ガン症任月間 14
- 乳幼児医療費助成制度/愛犬しつけ教室 15
- こうみんかん 16
- 図書館だより 17
- ぐらしの情報 18・19
- 時間旅行 20
- 歳時記/人権 21
- 人の動き/吊橋コラム/休日当番 22
- 書曲どろんご祭り 24

町の面積 271.41km² / 町の木 くぬぎ 花 ミヤマキリシマ 鳥 カッコウ

人の動き

7月1日～7月31日届出分

人口と世帯

人口	11,333人	(+ 1)
男	5,362人	(+ 4)
女	5,971人	(- 3)
世帯	3,919	(+ 1)

()は前月との増減

(敬称略)

出生

おめでとうございませす

おなまえ	性別	保護者	行政区
井上 麻緒	女	頼勝	陣の内上
岩尾 勇飛	男	信治	小平谷
宇佐糖乃花	女	宗典	恵良団地
梅木 裕也	男	誠司	串野下
永楽 雄大	男	貴秀	北恵良一
小川 晃輝	男	政司	川上二
勝目 春菜	女	謙	書曲三
佐藤 俊介	男	徹	宝泉寺一
宿利 董恋	女	雅彰	川上村一
高橋 雄生	男	洋平	中山村
溝口 鈴也	男	哲也	青山住宅

弔慰

お悔やみ申し上げます

おなまえ	年齢	行政区
麻生 徳輝	58	串野上北
安部 雪枝	88	川下央
衛藤 和子	57	猪田
佐々木コキ	90	猪田
佐藤 ツヤ子	83	桐河内
武石 哲彦	74	後河内
富田 静生	74	中村
中島 トク工	91	中須上
野上 九州茂	55	寺田
光山 綱子	74	南区
山口 ミスエ	85	中村

=2007年8月・9月休日当番=

● 病院	月	日	医療機関名	住所	電話
● 病院	8月	19日	玖珠記念病院	塚脇	72-1127
		26日	麻生消化器科内科医院	山田	72-7100
● 病院	9月	2日	友成(町田)医院	町田	78-8811
			井上医院	恵良	76-2711
		9日	三池循環器科内科医院	塚脇	72-6101
			友成(産婦人科)医院	塚脇	72-0330
		16日	小中病院	塚脇	72-2167
		17日	高田病院	春日町	72-2135
		23日	武田医院	森	72-0170
		矢原医院	野上	77-6121	

● 歯科医	月	日	医療機関名	住所	電話
● 歯科医	8月	19日	長尾歯科	玖珠町	72-7122
		26日	酒井歯科医院	日田市	0973-23-6480
● 歯科医	9月	2日	内川歯科医院	日田市	0973-22-0320
		9日	(九重)井上歯科医院	野上	77-6851
		16日	おおくら歯科医院	日田市	0973-22-0222
		17日	武内歯科医院	日田市	0973-22-3034
		23日	小野歯科医院	日田市	0973-57-2102

● 獣医	月	日	獣医氏名	電話
● 獣医	8月	19日・26日	山本獣医	78-9101
		9月 9日・16日・17日・22日・23日・30日		
● 獣医	8月	18日・25日	甲斐獣医	76-3324
		9月 1日・2日・8日・15日・24日・29日		

★都合で変更する場合があります。

玖珠消防署：● 救急は119番 ☎72-2141
● 火災の確認は ☎72-5100

備考 大分県中西部農業共済組合 ☎72-3409
休日当番の電話番号(携帯)は 090-5721-8191

■ 観光インフォメーション

- 九重九湯無料入湯の日
9月9日(日)
ポスターを貼っている施設で無料で入湯できます。
(時間帯注意)
- 筋湯温泉観月祭
9月下旬
- 湯坪温泉観月祭
9月中旬～10月上旬の毎週土曜日
※各日のイベント内容についてはお問い合わせください。
問い合わせ 役場商工観光課 ☎ 76-3150 Fax 76-2247

第13回九重ふるさと祭り開催!

期日: 10月13日(土)～14日(日)
会場: 保健福祉センター、九重文化センター、野球場他
いろんな企画を準備しています。ぜひご参加ください。

毎週**火**曜日は午後**6**時まで

「ふれあい生活課」の窓口業務時間を毎週火曜日は午後6時まで延長し、各種証明書の発行業務を行っています。
※証明書によって発行できないものもあります。事前に電話で確認をお願いします。

問い合わせ ふれあい生活課 ☎ 76-3802

9月

町長と語る
ふれあいタイム

9月8日(第2土曜日)
午前10時～午後4時(日中開催)

9月22日(第4土曜日)
午後6時～午後9時(夜間開催)

場所は町長室です。お気軽においでください。

ちよっとひとりごと・・・

● “夏”と聞いてなにを思い浮かべますか?花火、海、キャンプ・・・どれをとっても楽しそうなものばかり。それと『甲子園』が出てくる人も少なくないはず。全国の高校球児が高校生活の集大成として目指す夢舞台『甲子園』には、プロ野球とは違った魅力が秘められています。● 私事ですが、今年の夏わが母校、森高校がその夢舞台へ「あと二歩」のところまで近づきました。みなさんご存知でしょう。春の県の大会で優勝し、選手のほとんどが郡内の中学校出身というだけあって、玖珠郡民の期待と注目は過去最高のものだったのではないのでしょうか。準々決勝を球場で手に汗握りながら観戦した私は、続く準決勝も勝ち上がってくれることを願いつつ球場を後に。なぜなら、甲子園出場を決める森高校にとっての歴史的な一戦を取材したかった・・・。しかし、惜しくもベスト4で敗退。テレビに映った肩を震わせながら涙を流す選手たちを見て、こっちまで目頭が熱くなりました。● “夢”なんて言ったら失礼かもしれませんが、今回の森高校野球部を郡民として、またOBとして誇りに思い、いい“夢”を見せてもらいました。もしみなさんの周りに選手がいるなら伝えてあげて欲しい!ありきたりの言葉でちょっと恥ずかしいんですが、この場を借りて選手たちに言いたい!“感動をありがとう”
Naoki-I



第2回
とっちょくれ祭

開催日: 平成19年9月1日(土)～2日(日)(1泊2日)
※宿泊先/九重・泉水キャンプ村(露天風呂あり)

開催場所: 九重町内
体験内容: ブルーベリー収穫体験
町内観光(夢大吊橋、タデ原温泉など)

参加費: 5,000円/人
対象: 癒されたい20～30代の独身女性
約15名

問い合わせ: 大分県西部振興局(担当 小川)
TEL 0973-23-2217



警察相談所を開設します

9月11日(火)は「警察相談の日」です。困りごと、要望、意見、情報など一人で悩まずに、警察に相談してください。
当日は相談内容に応じて専門の職員が対応します。電話での受付もしています。

開設日時 平成19年9月11日(火) 午前10時～午後6時
開設場所 玖珠警察署総務課 ☎ 72-2131
警察本部の相談電話

総合相談	097-534-9110 (短縮#9110)
大分県警察本部 警察安全相談電話	097-537-4107 097-534-5110

お願い: 相談の電話をする場合は、110番を利用しないよう
をお願いします。

玖珠警察署

110 交通安全

踏切を守りましょう



平成19年町内地区別事故発生状況(累計、属地)

地区別	人身事故		物損事故		件数計
	死者	負傷者	件数	件数計	
東飯田	0	4	3	17	20
野上	0	6	5	23	28
飯田	0	11	8	109	117
南山田	0	8	7	33	40
計	0	29	23	182	205

(2007年7月末現在)



祭りの最後は毎年恒例の「宝探し」。宝と引き換えとなる番号の書かれたゴルフボールと、放された「うなぎ」を、みんな目の色を変え探します。頭から泥をかぶり宝を探すその姿は、まるでうなぎそのもの。会場内も終始笑い声に包まれていました。この日は、子ども達の夏休みの日記の1ページを飾ったのではないのでしょうか。

眩しい日差しの中、書曲(かいまげ)どろんこ祭りが書曲地区にある水田(約3アール)で7月29日、行われました。同地区の地域づくりの一環として書曲活性化会主催のもので毎年行われています。

「子ども達の思い出に残る祭りになりたい」という帆足区長のあいさつから始まり、リレーや綱引き、二人三脚など参加した約70人は泥のプールでその感触を楽しんでいました。

暑い夏、どろんこの夏

書曲どろんこ祭り



▲泥がはねて前がよく見えません。



走っても走ってもなかなか前に進まないよ〜。



▲息を合わせて「イチ・ニ、イチ・ニ！」(二人三脚)



▲東飯田小5年生の親子でフォークダンス。足がはまってうまく踊れず苦笑い。



▲大人も子どもに負けず劣らずの泥こんごぶりでした。